

広域連携による医療機器・航空機産業の支援
(戦略的産業集積ネットワークの形成)
資料

平成28年7月
埼玉県・新潟市

1. 戦略的医療機器産業集積(クラスター) ネットワーク形成事業

- (1) 専業医療機器メーカーと地域ものづくり企業とのマッチング
- (2) 産学官連携による地域医工連携イノベーション拠点の整備

(1) 専門医療機器メーカーと地域ものづくり企業とのマッチング

成果・実績

- 医療機器開発テーマを有する専門医療機器メーカーと医療機器分野への参入を目指す地域ものづくり企業との商談会開催などを通じて、地域ものづくり企業の新規参入36件、医療機器開発案件31件を創出。

ここがポイント！

(1) 専門医療機器メーカーと地域ものづくり企業とのマッチング

- 専門医療機器メーカーの機器開発・改良テーマを局が収集する一方、地元ものづくり企業の技術等を熟知した各自治体(18都県市)、産業支援機関(31機関)、金融機関(17行)が開発テーマに基づき、地域の企業に参加を促すなど、それぞれの機関が役割分担をすることにより、精度の高いマッチングを実現。

(2) 各種施策の活用による支援

- 商談の場に地域のコーディネータ等が同席することで、商談成立に向けたサポートや商談成立後の支援策のアレンジなど、きめ細かなフォローアップを実施。

(3) 広域ネットワークの構築

- 本郷を中心とする専門医療機器メーカーのクラスターのニーズに対して、全国の自治体、産業支援機関のコーディネーター、金融機関等の目利きをとおして、すぐれた技術を有する全国のものづくり企業とのマッチングを実現。また、地域に根を張る医療機関及びそこに集積するものづくり企業と医療機器メーカーとの連携を促進。

1. 医療機器・ものづくり商談会の開催概要

■ 平成27年度第1回医療機器・ものづくり商談会

日 程: 平成27年8月24日(月)～28日(金)

場 所: 医科器械会館(東京都文京区本郷3-39-15)

実 績: 医療機器メーカー15社29ニーズに対して、地域ものづくり企業148社268件のエントリー

【商談実施数】75社100件(※医療機器メーカーによる事前審査を経て実施した商談件数)

■ 平成27年度第2回医療機器・ものづくり商談会

日 程: 平成28年2月1日(月)～5日(金)

場 所: TKPガーデンシティ御茶ノ水(東京都千代田区神田駿河台3-11-1)

実 績: 医療機器メーカー22社44ニーズに対して、地域ものづくり企業197社305件のエントリー

【商談実施数】130社167件(※医療機器メーカーによる事前審査を経て実施した商談件数)



商談会の様子



医療機器メーカーの開発ニーズ

商談会におけるマッチング事例①

○細径ステントの開発

医療機器メーカー(東京都)のニーズ

より細く畳むことができるステントには、素材の強度と表面処理技術が必要。ガイドワイヤの組み立て加工や、金属ワイヤの塗装、表面処理技術のある企業と連携し、細径ステントを開発したい。

ものづくり企業(東京都)のソリューション

自動車部品製造で培った特殊な金属加工技術に強みを有する。



商談会におけるマッチング事例②

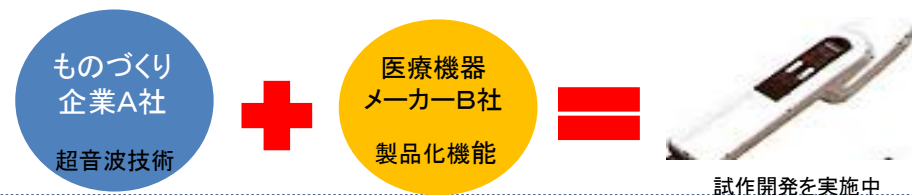
○超微細マイクロ針探知装置の開発

医療機器メーカー(東京都)のニーズ

顕微鏡下手術で用いるマイクロ針は、超微細であるがゆえに手術中に紛失してしまい、体内に留置してしまうという課題がある。この超微細針を探知する装置を開発したい。

ものづくり企業(長野県)のソリューション

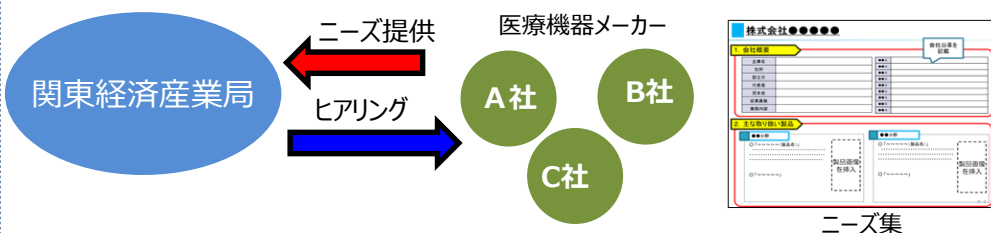
ニーズに対して超音波技術を活用した製品開発を提案。



ニーズ集の作成

医療機器メーカーのニーズ発掘・ニーズ集作成

ヒアリングにより、医療機器メーカーから医療機器開発・改良ニーズを收拾した後、ものづくり企業向けにニーズ集として体系的に整理。



ニーズ説明会の開催

ニーズ集に係る説明会の開催

医療機器メーカーから発掘・收拾し取りまとめたニーズの詳細について、ニーズを提出した医療機器メーカーより、地方局、自治体、産業支援機関、金融機関等に対して説明する会議を開催し、マッチングの精度向上を図った。



平成28年度の取組方針

引き続き、専門医療機器メーカーと地域ものづくり企業とのマッチングを実施する。本商談会の実施に際しては、自治体、産業支援機関に加え、金融機関の参加を促し、多様のプレイヤーの参加による事業化を図る。また、市場競争力のある医療機器開発・改良案件の新規創出を図るため、大手医療機器メーカーや外資企業の参加も視野に入れた参加企業発掘を行う。

(2) 産学官連携による地域医工連携イノベーション拠点の整備

地域医工連携活動拠点との連携

千葉県 C-square EXPO 2015

2015年7月10日、千葉県において C-square EXPOを開催。国立がん研究センター東病院、千葉大学フロンティア医工学センター等から医療機器ニーズを発表。本郷を中心とした専門医療機器メーカー、千葉県のものづくり企業、金融機関等との交流を実施。



栃木県 医工連携促進事業（実践編）

2015年12月9日、栃木県において、「医工連携促進事業(実践編)」を開催。自治医科大学の臨床医、看護師等が医療機器ニーズを提示し、本郷を中心とする医療機器メーカー、栃木県近郊のものづくり企業と意見交換を実施した。



平成28年度の取組方針

引き続き、各地域の医工連携活動拠点において、地域の医科系大学や医療機関、医療機器メーカーやものづくり企業等とのネットワーク構築といった広域連携による医療機器開発・改良案件の創出を図る。

2. 広域連携による航空機産業支援

- (1) 地域企業の大手航空機メーカーに対する商談機会の創出
- (2) 地域内一貫生産体制の構築
- (3) 地域企業の技術力・生産能力向上

航空機産業支援

成果・実績

- 航空機産業への発展に伴うサプライヤーの拡大等を模索する中堅企業と、航空機産業への参入及び販路拡大を目指すものづくり中小企業との商談会等を実施。延べ50社、86件の商談を実施するとともに、5社の新規参入を創出。

ここがポイント！

- 地域産業支援機関のコーディネーター等の活用により、地域の優れた中小企業を発掘。（マッチング & セミナー）
- 国、地方自治体、産業支援機関間の情報共有を密にし、地域において、交付金や外部資金を活用した航空機産業振興が進展。

1.ものづくりネットワークの構築、強化へ向けた取組

広域関東圏での航空機クラスター形成に向け、中堅企業とものづくり中小企業とのマッチングの場を提供。双方のサプライチェーンの構築、強化を支援した。

日時 平成28年1月20日(水)～21日(木)
会場 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
概況 バイヤー企業数・ニーズ数 11社13件
エントリー企業数・件数 118社357件
商談企業数・件数 50社86件
面談率 約42%



(対バイヤーアンケート結果)

- 今後の取引に繋がることが予想される。 61件

(対エントリー企業アンケート結果)

- 今後の取引に繋がることが予想される。 65件
- 見積依頼、サンプル提出等次回に向けた約束を取り付けた。 72件
(うち、新規参入企業5社6件)

2.新規参入促進に向けた取組

航空機産業特有の要求事項である品質管理(JISQ9100)、特殊工程(Nadcap)の取得、運用に関するセミナーを開催。

日時 平成28年3月2日(水)
会場 TKP東京駅前カンファレンスセンター
概況 70社80名が参加。



3.地域での航空機産業振興に係る取組の進展

共同工場の本格稼働や地方創生交付金等を活用した航空機産業振興への取組が各地で始まり、県レベルで認証取得や技術開発、販路開拓等の支援メニューや研究会、協議会等が発足した。

(具体例) 新潟県新潟市

- 中小企業成長分野参入促進設備投資補助金 (地方創生先行型)
- 航空機産業部品製造技術高度化支援補助金 (地方創生上乘せ)
- 成長産業における海外販路開拓と人材育成事業 (地方創生加速化)

平成28年度の取組方針

(1) 地域企業の大手航空機メーカーに対する商談機会の創出

・平成27年度は、「装備品メーカー」中心のバイヤーであったが、平成28年度はさまざまな要素技術を持つ地域企業とのマッチングを実現させるためにも「機体メーカー」「エンジンメーカー」等へもヒアリングを実施し、幅広いニーズを揃えた商談会を開催する。

(2) 地域内一貫生産体制の構築

・新潟、飯田地域の取組を確実に前進させるため、引き続き以下の取組を実施すると共に、販路獲得のための国内外への営業活動を強化していく。

- ①品質保証体制構築のための人材育成
- ②生産技術向上のための人材育成

(3) 地域企業の技術力・生産能力向上

・引き続き、地域企業の技術力・生産能力向上のため、国、自治体が連携し、個別支援メニューの有効利用を促進する。

(都県航空機産業振興担当者会議の開催等)

地域内一貫生産体制の構築(新潟、飯田地域)

国内航空機産業を支え、日本を代表する中核中小企業へと発展

確実に次のステップへとつなげる取組

- 企業間の連携強化
- 品質保証・生産技術向上のための人材育成 等

